東区地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議　令和７年度年間計画

資料６

みんなで支え合うまちづくり

住民の助け合いや支え合いにより、子どもや高齢者、障害者など、全ての区民が住み慣れた地域で幸せに暮らせるまちづくりを進めます。

	目標・実施計画	皆様にお願いしたいこと
（１）認知症の人やその疑いがある人への支援 ● 認知症支えあいカフェを広めよう	**① 認知症支えあいカフェを設置する** ・認知症支えあいカフェの新規設置、運営方法、内容の充実に向けた相談・助言 ・認知症サポーター養成講座等の開催などを通じ、認知症支えあいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ **（新）・認知症高齢者等SOSネットワーク及び認知症高齢者等保護情報共有サービス（どこシル伝言板）の普及啓発**	・認知症支えあいカフェ立ち上げ支援のための研修会へのサポート医の派遣 ・若年性認知症の本人と家族の交流会に医療介護関係者等の参加 ・認知症高齢者等SOSネットワーク及び認知症高齢者等保護情報共有サービス（どこシル伝言板）の登録方法を知る ・地域住民や支援関係者への認知症高齢者等SOSネットワーク及び認知症高齢者等保護情報共有サービス（どこシル伝言板）の広報
（２）高齢者の健康づくり、介護予防の推進 ● 地域の介護予防活動に参加しよう	**② 全13地区に医療介護関係者の派遣を行う** ・地域団体等と連携して「通いの場」の設置を促す ・介護予防や健康づくりに取り組む高齢者を増やす	・医療介護関係者等専門職の通いの場への派遣
（３）地域ぐるみの子育て支援 ● 地域の子育てオープンスペースの参加者を増やそう	**③ 地域の子育てオープンスペースの実施回数や実施箇所、参加者数を増やす** ・多世代交流の場の拡充、取組を希望する地区・団体に対する支援	・子育て世帯へのオープンスペース参加の呼びかけ ・地域の子育てオープンスペースの新規立ち上げ
（４）地域共生社会の実現に向けた取組 ● 医療介護関係者と地域団体が連携した活動を増やそう ● 戸坂ともいきネットの取組を広めよう ● 障害者と地域住民との交流・販路の拡大をしよう ● 地域企業との連携強化を進めよう	**④ 医療介護関係者等と地域団体が連携した活動実施か所数を増やす** ・地域住民や地域団体等と連携し、多世代・多分野の、交流の場への展開支援 ・若年性認知症の本人と家族の交流会に、医療介護福祉関係者等の参加協力要請を行う **⑤ 戸坂ともいきネットの取組の推進、他地区への拡充支援** **⑥ こどもや高齢者、障害者と地域住民との交流支援** ・地域団体と連携し自主製品の販売の調整 **⑦ 地域企業との連携強化** ・健康教室等の有効活用、認知症サポーター養成講座の開催、ワーキング会議の実施 **⑧（新）「重層的支援体制整備事業」による包括的な支援体制の充実**	・顔の見える関係づくり ・日頃の支援活動を通じた潜在的な要支援者の把握 ・障害者支援事業所の自主製品の販売や地域のイベント、会議等での活用 ・地域企業の健康教室等への参加 ・新たな地域社会資源の情報提供 ・ひろしま地域社会資源検索サイト（ひろしまcocoサーチ）の活用及び広報
（５）地域で取り組む生活習慣病予防 ● 元気じゃ健診を受けよう ● 野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう ● 運動習慣を身につけよう	**⑨ 特定健康診査受診率目標値：32%** ・元気じゃ健診実施医療機関以外の医療機関においても、啓発活動の実施 ・乳幼児健診会場や区役所ロビーでのモニター広告を活用した啓発活動の実施 ・元気じゃけん食堂での健診ＰＲ ・地区担当保健師による生活習慣病等に関する健康教室の開催	・地域住民への巡回健診日の広報 ・毎年、健診（検診）を受診し、身近な方への受診の呼び掛け
	⑩ 地元野菜を活用したレシピの開発支援（毎年、夏野菜・冬野菜各１品ずつ） ・広報活動（健康教室等の紹介、区役所食堂でのレシピの配布、ホームページの掲載） **（新）・地元スーパーマーケットとの連携**	・栄養バランスを意識した食生活の実践
	⑪（拡）全13地区で屋外活動を行っているグループの活動の維持や継続支援 ・健康ウォーキング推進者の育成支援 ・身体活動・運動の重要性についての普及啓発	・今より少しでも多く身体を動かす ・身体活動や運動への取組についての声掛け